

平成 20 年 7 月 28 日  
健康福祉事業本部  
福祉部高齢社会対策課

## 検討課題に対する委員の意見・課題等およびまとめ

### ○ 人材確保について

介護保険運営協議会における意見・課題等(項目別まとめ)

テーマ:人材確保について		
	委員意見	まとめ
1 人材について	1 施設で働く人を確保するのが難しい。介護専門学校に募集しても応募してこない。介護の仕事が魅力あるものにする必要がある。	○介護サービスは、市場化されても介護保険法や介護報酬に規定されるものであり、人材確保の条件整備を区として行う必要がある。
	2 施設の人材確保が困難である。賃金が低いという問題もある。都や国に意見書を出す等も含め検討が必要である。	
	3 外国人ヘルパーの採用を考えてほしい。	
	4 職員給与は世間並みの給与水準にしてほしい。	
	5 賃金について、区側からも援助してほしい。	
	6 介護報酬の値上げについては区長会などに働きかけてほしい。	
	7 講演会、研修会など出席しても、5時以降の集まりだと無給で代休も取れない、そういうことも労働時間と換算して介護職の給与水準を決めてほしい。	
2 周知について	1 職員の募集について区報などで募集してほしい。	○介護の仕事の魅力を区民に周知するとともに、職員の募集について区が踏み込んだ支援を行う必要がある。
	2 介護職は魅力ある仕事で、やりがいがあることを周知する必要がある。	
	3 廉価で広告が出せるような方法を、区から都に検討するよう提案してほしい。	
	4 募集方法だが、区内の介護保険施設で働く介護士などを区報で募集し、その後、施設の一覧を用意しそこから選んでもらう方法もあるのではないか。	
3 その他	1 事業所の運営にあたっては区からの補助金の支援が必要ではないか。	○研修等の実施や、介護人材の負担軽減などを、区は支援する必要がある。
	2 研修・講演会など区で実施していく必要がある。	
	3 専門以外の研修会も必要である。	
	4 就職後の定着のためにも教育体制や研修体制を確立させてほしい。	
	5 職員の負担が少しでも削減できるよう、ベットや入浴設備などの機械化を推進し、区が金銭面で支援をしてほしい。	
	6 経営者の声は、調査などで分かったが、現場で働いている人(訪問介護員など)の声を聞きたい。	